



平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月10日
上場取引所 大

上場会社名 三精輸送機株式会社
コード番号 6357 URL <http://www.sanseiyusoki.com/>
代表者 (役職名) 取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長
定時株主総会開催予定日 平成25年6月27日
有価証券報告書提出予定日 平成25年6月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中川 実
(氏名) 薦田 三千雄
配当支払開始予定日
TEL 06-6385-5621
平成25年6月28日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期の連結業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	14,912	8.9	907	△6.3	1,151	△1.5	515	△24.7
24年3月期	13,689	2.9	968	△29.5	1,168	△27.3	684	39.9

(注) 包括利益 25年3月期 982百万円 (49.2%) 24年3月期 658百万円 (33.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年3月期	28.27	—	2.3	4.0	6.1
24年3月期	42.18	—	3.2	4.5	7.1

(参考) 持分法投資損益 25年3月期 一百万円 24年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	32,771	23,329	71.0	1,263.95
24年3月期	25,401	21,696	85.4	1,336.96

(参考) 自己資本 25年3月期 23,260百万円 24年3月期 21,696百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	2,067	△2,541	166	5,434
24年3月期	580	△791	△272	5,597

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00	227	33.2	1.1
25年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00	257	49.5	1.1
26年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00		51.0	

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	34.1	1,150	26.7	1,200	4.2	500	△2.9	27.44

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 2 社 (社名) 株式会社テルミック、Sansei Technologies Inc.、除外 1 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)				
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期	19,332,057 株	24年3月期	19,332,057 株
② 期末自己株式数	25年3月期	928,992 株	24年3月期	3,103,982 株
③ 期中平均株式数	25年3月期	18,221,890 株	24年3月期	16,228,350 株

(参考) 個別業績の概要

平成25年3月期の個別業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 個別経営成績									
(%表示は対前期増減率)									
	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
25年3月期	11,303	△16.8	△130	—	193	△35.6	75	△59.3	
24年3月期	13,591	2.9	19	△94.9	301	△54.3	185	△23.8	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期	4.07	—
24年3月期	11.41	—

(2) 個別財政状態				
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	21,939	18,576	84.7	1,009.42
24年3月期	20,995	17,458	83.2	1,075.85

(参考) 自己資本 25年3月期 18,576百万円 24年3月期 17,458百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際実績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 経営方針	6
(1) 会社の経営の基本方針	6
(2) 目標とする経営指標	6
(3) 中長期的な会社の経営戦略	6
(4) 会社の対処すべき課題	6
4. 連結財務諸表	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(連結損益計算書)	9
(連結包括利益計算書)	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	15
(会計方針の変更)	15
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
5. その他	19
(1) 役員の異動	19

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

①当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、円高基調の継続や欧州債務危機の長期化、中国経済の減速などの影響を受け、弱い動きで推移してまいりましたが、政権交代を機に進んだ円安や株価上昇の影響により、後半は徐々に景気回復に向けた兆しが見えてまいりました。

このような環境下、舞台機構・遊戯機械・昇降機の既存主力3事業分野に、新たに子会社化した2社も加え業績の向上に全力で取り組みました結果、売上高は、14,912百万円（前年同期比8.9%増）となりましたが、営業利益は、のれん等の償却費負担が生じ907百万円（同6.3%減）となり、経常利益は、保険配当金収入などにより1,151百万円（同1.5%減）、当期純利益は、投資有価証券評価損等により515百万円（同24.7%減）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

（売上高は、セグメント間の内部売上を含んでおりません）

製品製造関連

製品製造関連の売上高は、新たに子会社化した2社が寄与し6,765百万円（同51.2%増）となりましたが、セグメント利益は、のれん等の償却費により791百万円（同11.0%減）となりました。

保守改修関連

保守改修関連の売上高は、当期は大型改修工事が少なかったこともあり7,917百万円（同11.9%減）となり、セグメント利益は884百万円（同6.2%減）となりました。

その他

その他につきましては、売上高は229百万円（同0.4%増）となり、セグメント利益は減価償却費負担が小さくなったこと等により83百万円（同25.3%増）となりました。

②次期の見通し

次期業績の見通しにつきましては、新規連結対象会社加わるものの、遊戯機械部門や舞台機構部門の受注が業績に寄与するには暫く時間が掛かる状況にあると認識しております。そのため、昇降機部門や改修工事部門において、短納期物件の受注獲得に注力するとともに、一層の固定費圧縮に努め、業績の向上を図ってまいります。

なお、当社グループは受注産業であり、業績予想を年次で構築しているため、第2四半期連結累計期間における業績予想を算出することが困難であり開示を省略しております。

次期（通期）の連結業績予想は、下記のとおりです。

（単位：百万円）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
平成26年3月期	20,000	34.1%	1,150	26.7%	1,200	4.2%	500	△2.9%

（%表示は、対前期比）

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前連結会計年度末に比べ39百万円増加し13,275百万円となりました。

これは主に、原材料及び貯蔵品が364百万円増加しましたものの、有価証券が404百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ7,330百万円増加し19,496百万円となりました。

これは新規連結子会社が加わったことにより有形固定資産で、建物及び構築物（純額）643百万円、機械装置及び運搬具（純額）428百万円、土地1,093百万円が増加し、無形固定資産で、のれん2,951百万円、その他1,187百万円が増加し、投資その他の資産で、投資有価証券が573百万円、繰延税金資産346百万円が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ7,370百万円増加し32,771百万円となりました。

負債の部では、流動負債は、前連結会計年度末に比べ2,281百万円増加し4,670百万円となりました。

これは主に、短期借入金が868百万円、1年内返済予定の長期借入金が326百万円、前受金が373百万円、その他が516百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ3,454百万円増加し4,771百万円となりました。

これは主に連結子会社の増加に伴い長期借入金2,088百万円、長期未払金477百万円、退職給付引当金258百万円、繰延税金負債が571百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ5,736百万円増加し9,441百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,633百万円増加し23,329百万円となりました。

これは主に、その他有価証券評価差額金が340百万円、為替換算調整勘定が132百万円、少数株主持分が69百万円増加しましたものの、自己株式が1,043百万円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ163百万円減少し5,434百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、前連結会計年度に比べて1,486百万円増加し2,067百万円となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益1,061百万円、減価償却費593百万円、売上債権の減少1,610百万円等であり、支出の主な内訳は仕入債務の減少495百万円、法人税等の支払576百万円等によるものであります。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べて1,750百万円増加し2,541百万円となりました。支出の主な内訳は、子会社株式の取得による支出2,576百万円によるものであります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は、前連結会計年度に比べて438百万円増加し166百万円となりました。収入の主な内訳は、借入金による収入1,114百万円（純額）であり、支出の主な内訳は社債の償還による支出699百万円、配当金の支払による支出241百万円等であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成21年 3 月期	平成22年 3 月期	平成23年 3 月期	平成24年 3 月期	平成25年 3 月期
自己資本比率	81.2	77.8	79.1	85.4	71.0
時価ベースの自己資本比率	25.2	26.0	26.0	25.8	21.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.4	0.4	7.7	2.6	160.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ	2,558.1	3,744.8	1,911.3	—	81.0

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと考え以下の点を総合的に勘案し配当金を決定しております。

- ① 長期かつ安定的な利益還元
- ② 当期収益の水準
- ③ 手持受注工事の期末残高

また、企業価値向上や成長期待分野への投資、新規事業開拓等の資金需要に充当するため、内部留保を図り安定かつ積極的な事業発展のため活用してまいります。

なお、今回の期末配当金につきましては、平成25年 6 月27日開催予定の第63回定時株主総会において7円（中間配当金と合わせると年14円）を付議する予定であります。

次期の配当につきましては、目下のところ年14円（中間配当金 7 円）を予定しております。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社および子会社7社で構成され、劇場・文化ホール等の舞台機構・吊物装置、テレビ・イベント・コンサート会場における電飾や機械装置等の特殊美術装置、ジェットコースター・急流すべり・タワー等の遊戯機械装置、エレベーター・エスカレーター・パーキング装置等の昇降機械装置の製造施工販売を主な内容とし、更に当社納入製品の保守サービス・改修工事を行っております。また、遊園地等における遊戯施設の営業および当社所有不動産・駐車場の賃貸も行っております。

当社グループの事業における位置付け及びセグメントとの関連は、次のとおりであります。

当社グループの事業に係わる位置づけ

(イ) 製品製造・保守改修関連

製品製造関連は、上記の機械装置の製造施工販売を当社および㈱テルミック、S&S Worldwide, Inc. が行っております。

なお、当社神戸工場で、工場内荷造発送業務をサンセイファシリティーズ㈱が担当しております。

保守改修関連は、㈱サンセイメンテナンスおよびサンセイメンテナンス㈱が当社納入製品の保守サービスおよび改修工事等の業務を行っております。サンセイメンテナンス㈱が国内関東以北地域、㈱サンセイメンテナンスが国内中部以西地域をそれぞれ担当しております。

(ロ) その他

国内における遊園地で、レジャー・サービスの提供・運営管理を㈱サンエースが行っております。また、当社所有ビル等の賃貸を行っておりますが、このうち、三精ビルについては、サンセイファシリティーズ㈱が管理を行っております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社は、舞台機構・遊戯機械・昇降機の3事業をコアとして、「技術」と「品質」と「顧客対応力」で他社の追随を許さぬグローバルな企業を目指します。

(2) 目標とする経営指標

当社が目標としている経営指標は、経済情勢等による業務環境の変動がありますが、中長期的には、連結売上高経常利益率10%以上であります。この目標を達成するため、事業効率の向上、合理化推進による原価低減等、従業員一人ひとりが企業価値の向上を意識した活動を実施してまいります。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

① 成長戦略の構築とアクション

販売・調達両面での海外市場への積極的対応や関連する他分野への参入検討、M&Aや他社との提携・協力などに注力し、事業の成長を目指します。

② グループ力の充実と発揮

受注からメンテナンスまで一貫して対応できるユニークな企業として、グループの一体感を強め、お客さまへの対応力をさらに向上させていきます。

③ 品質・技術力の向上

安全・安心・快適な製品提供に加え、お客さまのニーズや期待値を超えるような新製品や製品改良等の研究開発にも積極的に取り組み、品質・技術力を高めていきます。

(4) 会社の対処すべき課題

今後のわが国経済は、デフレからの脱却と経済再生を掲げる政権運営により、円安や株高など経済環境は変化しておりますが、当社グループが関係する建設関連業界の経営環境は、依然として厳しい状況におかれております。

このような情勢の中、遊戯機械の大型案件の受注獲得など成果を上げてまいりましたが、さらなる経営基盤強化のため、舞台機構や遊戯機械の新規大型案件獲得に全力で取り組むと共に、新たにグループ入りした子会社とも協働し、業績向上に全力で取り組んでまいります。

4. 連結財務諸表
(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,638,359	5,475,234
受取手形及び売掛金	5,953,713	5,760,117
有価証券	809,305	404,404
仕掛品	272,475	362,325
原材料及び貯蔵品	269,860	634,302
繰延税金資産	263,155	404,358
その他	39,169	239,969
貸倒引当金	△10,248	△5,482
流動資産合計	13,235,789	13,275,230
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,340,380	5,679,508
減価償却累計額	△1,354,849	△2,050,045
建物及び構築物（純額）	2,985,531	3,629,462
機械装置及び運搬具	902,972	2,433,801
減価償却累計額	△705,102	△1,807,325
機械装置及び運搬具（純額）	197,870	626,475
土地	2,615,073	3,708,986
建設仮勘定	6,954	33,945
その他	622,199	708,131
減価償却累計額	△470,124	△545,233
その他（純額）	152,074	162,898
有形固定資産合計	5,957,504	8,161,768
無形固定資産		
のれん	358,765	3,310,621
その他	93,096	1,280,393
無形固定資産合計	451,862	4,591,014
投資その他の資産		
投資有価証券	4,631,192	5,204,981
長期貸付金	55,288	50,195
繰延税金資産	261,975	608,130
その他	818,340	889,283
貸倒引当金	△10,436	△8,997
投資その他の資産合計	5,756,360	6,743,593
固定資産合計	12,165,727	19,496,377
資産合計	25,401,517	32,771,608

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,122,005	1,103,209
短期借入金	—	868,398
1年内返済予定の長期借入金	—	326,016
未払法人税等	212,400	425,850
未払消費税等	72,144	63,439
前受金	246,320	619,528
賞与引当金	308,104	348,216
役員賞与引当金	30,000	30,000
工事損失引当金	52,788	14,618
繰延税金負債	—	9,369
その他	345,228	862,042
流動負債合計	2,388,991	4,670,688
固定負債		
長期借入金	—	2,088,144
長期未払金	374,399	852,033
繰延税金負債	—	571,907
退職給付引当金	822,168	1,081,093
その他	119,661	177,832
固定負債合計	1,316,228	4,771,010
負債合計	3,705,220	9,441,699
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,251,279	3,251,279
資本剰余金	2,989,057	2,989,057
利益剰余金	16,714,458	16,762,036
自己株式	△1,510,037	△466,739
株主資本合計	21,444,757	22,535,633
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251,538	592,322
為替換算調整勘定	—	132,554
その他の包括利益累計額合計	251,538	724,877
少数株主持分	—	69,397
純資産合計	21,696,296	23,329,908
負債純資産合計	25,401,517	32,771,608

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	13,689,909	14,912,799
売上原価	10,122,661	10,573,849
売上総利益	3,567,247	4,338,950
販売費及び一般管理費	2,598,700	3,431,651
営業利益	968,547	907,299
営業外収益		
受取利息	50,915	36,046
受取配当金	68,196	62,711
保険配当金	71,159	157,722
その他	23,715	62,516
営業外収益合計	213,986	318,997
営業外費用		
支払利息	—	25,964
支払手数料	13,463	34,173
その他	175	14,723
営業外費用合計	13,638	74,861
経常利益	1,168,894	1,151,435
特別利益		
固定資産売却益	—	861
特別利益合計	—	861
特別損失		
固定資産廃棄損	558	11,457
投資有価証券評価損	8,569	79,520
会員権評価損	462	—
会員権売却損	1,840	—
特別損失合計	11,430	90,977
税金等調整前当期純利益	1,157,464	1,061,318
法人税、住民税及び事業税	517,887	624,814
法人税等調整額	△44,906	△72,853
法人税等合計	472,980	551,960
少数株主損益調整前当期純利益	684,483	509,357
少数株主損失(△)	—	△5,735
当期純利益	684,483	515,093

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	684,483	509,357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,645	340,783
繰延ヘッジ損益	△2,269	—
為替換算調整勘定	—	132,554
その他の包括利益合計	△25,915	473,338
包括利益	658,567	982,696
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	658,567	988,432
少数株主に係る包括利益	—	△5,735

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	3,251,279	3,251,279
当期末残高	3,251,279	3,251,279
資本剰余金		
当期首残高	2,989,057	2,989,057
当期変動額		
自己株式の処分	—	△225,097
自己株式処分差損の振替	—	225,097
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,989,057	2,989,057
利益剰余金		
当期首残高	16,257,173	16,714,458
当期変動額		
剰余金の配当	△227,198	△242,418
当期純利益	684,483	515,093
自己株式処分差損の振替	—	△225,097
当期変動額合計	457,285	47,577
当期末残高	16,714,458	16,762,036
自己株式		
当期首残高	△1,509,842	△1,510,037
当期変動額		
自己株式の取得	△195	△14,911
自己株式の処分	—	1,058,209
当期変動額合計	△195	1,043,298
当期末残高	△1,510,037	△466,739
株主資本合計		
当期首残高	20,987,667	21,444,757
当期変動額		
剰余金の配当	△227,198	△242,418
当期純利益	684,483	515,093
自己株式の取得	△195	△14,911
自己株式の処分	—	833,112
自己株式処分差損の振替	—	—
当期変動額合計	457,090	1,090,875
当期末残高	21,444,757	22,535,633

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	275,184	251,538
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△23,645	340,783
当期変動額合計	△23,645	340,783
当期末残高	251,538	592,322
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	2,269	—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,269	—
当期変動額合計	△2,269	—
当期末残高	—	—
為替換算調整勘定		
当期首残高	—	—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	132,554
当期変動額合計	—	132,554
当期末残高	—	132,554
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	277,454	251,538
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△25,915	473,338
当期変動額合計	△25,915	473,338
当期末残高	251,538	724,877
少数株主持分		
当期首残高	1,988,671	—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△1,988,671	69,397
当期変動額合計	△1,988,671	69,397
当期末残高	—	69,397
純資産合計		
当期首残高	23,253,793	21,696,296
当期変動額		
剰余金の配当	△227,198	△242,418
当期純利益	684,483	515,093
自己株式の取得	△195	△14,911
自己株式の処分	—	833,112
自己株式処分差損の振替	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,014,587	542,736
当期変動額合計	△1,557,496	1,633,612
当期末残高	21,696,296	23,329,908

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,157,464	1,061,318
減価償却費	284,789	593,976
のれん償却額	39,862	141,237
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,389	△47,887
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△115,746	△38,169
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	83,918	109,147
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,084	△6,204
受取利息及び受取配当金	△119,111	△98,757
支払利息	—	25,964
投資有価証券評価損益 (△は益)	8,569	79,520
固定資産売却損益 (△は益)	—	△861
固定資産廃棄損	558	11,457
会員権売却損益 (△は益)	1,840	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△627,210	1,610,096
たな卸資産の増減額 (△は増加)	106,787	△44,658
仕入債務の増減額 (△は減少)	△132,187	△495,214
前受金の増減額 (△は減少)	73,697	△94,739
その他の資産の増減額 (△は増加)	23,187	△53,785
その他の負債の増減額 (△は減少)	76,222	△140,436
未払消費税等の増減額 (△は減少)	72,144	△49,618
未収消費税等の増減額 (△は増加)	18,340	—
その他	—	7,398
小計	949,431	2,569,784
利息及び配当金の受取額	120,880	100,666
利息の支払額	—	△25,520
法人税等の支払額	△489,363	△576,987
営業活動によるキャッシュ・フロー	580,948	2,067,943

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△493,339	△1,023,216
定期預金の払戻による収入	733,540	1,023,216
有価証券の取得による支出	△400,428	△232
有価証券の売却及び償還による収入	1,978,345	104,120
投資有価証券の取得による支出	△600,000	△609,425
投資有価証券の売却及び償還による収入	630,000	759,870
子会社株式の取得による支出	△2,347,300	—
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△2,576,667
有形固定資産の取得による支出	△247,546	△176,403
有形固定資産の売却による収入	—	1,266
無形固定資産の取得による支出	△36,958	△51,216
貸付けによる支出	△20,995	△13,230
貸付金の回収による収入	18,966	18,722
その他	△5,601	1,817
投資活動によるキャッシュ・フロー	△791,317	△2,541,378
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	—	695,238
長期借入れによる収入	—	2,550,000
長期借入金の返済による支出	—	△2,130,369
社債の償還による支出	—	△699,600
リース債務の返済による支出	△5,211	△7,343
自己株式の取得による支出	△195	△93
配当金の支払額	△227,062	△241,716
少数株主への配当金の支払額	△40,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△272,468	166,115
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	144,196
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△482,838	△163,123
現金及び現金同等物の期首残高	6,080,823	5,597,985
現金及び現金同等物の期末残高	5,597,985	5,434,862

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 7社

㈱サンセイメンテナンス、サンセイメンテナンス㈱、㈱サンエース、サンセイファシリティーズ㈱、㈱テルミック、Sansei Technologies Inc.、S&S Worldwide, Inc.であります。

当連結会計年度より新たに株式を取得した㈱テルミック及び(有)テルミックサービス並びに当社が設立したSansei Technologies Inc.及び同社を通じて株式を取得したS&S Worldwide, Inc.を連結の範囲に含めております。なお、平成24年9月30日付で㈱テルミックは(有)テルミックサービスを吸収合併し、(有)テルミックサービスは消滅しております。

2 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

3 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち㈱テルミックの決算日は2月28日で、Sansei Technologies Inc.及びS&S Worldwide, Inc.の決算日は12月31日であります。

連結財務諸表作成にあたっては、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。その他の連結子会社の決算日は連結決算日と同日であります。

(会計方針の変更)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会において経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、舞台機構・遊戯機械・昇降機・特殊美術製品を製造施工する部門と、納入した製品の保守・改修を行う部門とに区分されます。

よって、舞台機構・遊戯機械・昇降機・特殊美術製品を「製品製造関連」とし、製品の保守・改修部門を「保守改修関連」とする2つの報告セグメントから構成されております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	製品製造関連	保守改修関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,473,827	8,987,747	13,461,575	228,334	13,689,909
セグメント間の内部 売上高又は振替高	846	1,380	2,226	420	2,646
計	4,474,674	8,989,127	13,463,801	228,754	13,692,556
セグメント利益	889,665	943,174	1,832,839	66,291	1,899,131
セグメント資産	6,819,289	10,139,222	16,958,512	1,146,401	18,104,913
その他の項目					
減価償却費	167,250	19,895	187,145	42,510	229,655
のれんの償却額	—	39,862	39,862	—	39,862
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	261,423	3,907	265,331	4,704	270,035

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業及びレジャー・サービス業であります。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	製品製造関連	保守改修関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,765,757	7,917,820	14,683,577	229,221	14,912,799
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,556	1,380	3,936	420	4,356
計	6,768,314	7,919,200	14,687,514	229,641	14,917,155
セグメント利益	791,939	884,228	1,676,167	83,056	1,759,224
セグメント資産	16,576,166	8,864,800	25,440,966	1,154,867	26,595,834
その他の項目					
減価償却費	495,920	17,576	513,496	36,735	550,232
のれんの償却額	101,375	39,862	141,237	—	141,237
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	7,005,062	7,388	7,012,451	25,640	7,038,091

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業及びレジャー・サービス業であります。

2. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には新規連結に伴う増加額を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	13,463,801	14,687,514
「その他」の区分の売上高	228,754	229,641
セグメント間取引消去	△2,646	△4,356
連結財務諸表の売上高	13,689,909	14,912,799

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,832,839	1,676,167
「その他」の区分の利益	66,291	83,056
全社費用(注)	△930,584	△851,924
連結財務諸表の営業利益	968,547	907,299

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	16,958,512	25,440,966
「その他」の区分の資産	1,146,401	1,154,867
全社資産(注)	7,296,724	6,175,774
その他の調整額	△120	—
連結財務諸表の資産合計	25,401,517	32,771,608

(注) 全社資産の主なものは、提出会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	187,145	513,496	42,510	36,735	55,133	43,744	284,789	593,976
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	265,331	7,012,451	4,704	25,640	19,416	43,475	289,452	7,081,566

(注) 1. 減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費であります。

2. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産の増加額であります。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
1株当たり純資産額	1,336円96銭	1,263円95銭
1株当たり当期純利益金額	42円18銭	28円27銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	684,483	515,093
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	684,483	515,093
普通株式の期中平均株式数(株)	16,228,350	18,221,890

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. その他

(1) 役員の異動

本日（平成25年5月10日）公表の「人事異動に関するお知らせ」をご覧ください。